

新 入 生 各 位

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対する注意事項について

本学では、前期のガイダンス・授業開始日を延期したところですが、今後、前期が始まるまでの期間および授業開始以降、日常生活を送るうえで、一人一人が新型コロナウイルス感染症に対する感染防止・拡大防止に努めてください。感染症蔓延を予防するため、責任ある行動をお願いします。

1 注意事項

新型コロナウイルスの感染は、飛沫感染、接触感染が中心とみられています。閉鎖した空間において近距離で多くの人と会話するなどの環境では、咳やくしゃみなどがなくても感染を拡大させるリスクがあります。以下のとおり注意してください。

- 咳エチケット，手洗いなどを励行する。
- 換気が少ない閉鎖空間で一定時間、複数人が手を伸ばせば触れる距離間で会話をするような機会を避ける。
- 人混みを避け，イベント等への参加は極力自粛する。
- 屋内では十分な換気に努める。
- 感染が拡大している地域（海外、国内問わず）への旅行を控える。
特に海外については、外務省から『不要不急の渡航は止めてください』との通知が出ています。
- 発熱等の風邪症状が見られるときは、外出を控え自宅で待機する。
- 発熱等の風邪症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録しておく。

2 感染または感染の疑いがある場合の相談・受診について

以下に該当する場合、まずは【**帰国者・接触者相談センター**】**救急安心センターさっぽろ（札幌市保健所）**（TEL:011-272-7119 #7119）等の相談窓口へ相談してください。

- 風邪の症状や 37.5 度以上の発熱が 4 日以上続く場合（解熱剤を飲み続けなければならない場合も含む）
- 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合
※ 高齢者や基礎疾患等のある方は、上記の状態が 2 日程度続く場合
- 2 週間以内に流行地域に滞在したまたは 1 カ月以内に海外への渡航歴があり、風邪の症状や発熱等が発症した場合
- 風邪の症状等の自覚症状がない状態でも、濃厚接触者となった可能性がある場合
- 風邪の症状等の自覚症状がない状態でも、濃厚接触者と接触した可能性がある場合
※濃厚接触者とは・・・
 - ・新型コロナウイルス感染症が疑われる者と同居あるいは長時間の接触（車内、航空機内等を含む）があった者
 - ・適切な感染防護なしに新型コロナウイルス感染症が疑われる者を看護もしくは介護して

いた者

- ・新型コロナウイルス感染症が疑われる者の気道分泌もしくは体液等の汚染物質に直接接触した可能性が高い者

※救急安心センターさっぽろ（札幌市保健所）等への相談の結果、感染の疑いがある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を紹介される場合があります。専門外来を受診する際には、マスクを着用し、できるだけ公共交通機関の利用を避ける等、同センター等の指示に従って受診してください。一般の医療機関の受診を指示されることもあります。

【関連リンク】

- ・ 新型コロナウイルス感染症に備えて～一人ひとりができる対策を知っておこう～（首相官邸）
- ・ 新型コロナウイルス感染症の対応について（内閣官房）
- ・ 新型コロナウイルス感染症について（厚生労働省）
- ・ 新型コロナウイルス感染症（外務省 海外安全ホームページ）
- ・ 北海道大学公式ウェブサイト（新型コロナウイルスへの対応について）

【報告・お問い合わせ先】

学生課（デザイン学部・研究科）TEL：011-592-2371 E-Mail：gakusei@scu.ac.jp

桑園事務室（看護学部・研究科、助産学専攻科）TEL：011-726-2500 E-Mail：souen@scu.ac.jp